

## 盛岡市玉山区林野火災の復旧について

### 1 はじめに

平成26年4月27日に盛岡市玉山区洪民字長渡地内で発生した林野火災は、懸命の消火作業にもかかわらず延焼を続け、4月29日に鎮圧、5月5日に鎮火しました。焼失面積は78.35haにも達し、盛岡市においては今まで経験のない大規模な林野火災となりました。

当部では、盛岡市、消防署と5月1日から同6日まで被災区域確定のため外周調査を実施し、5月15日から同23日に被害状況及び焼け残り確認のための詳細調査を実施しました。

### 2 被災状況

詳細調査の結果、焼失面積78.35ha、損害額は150,956千円となりました。

(1)森林所有者別		(2)樹種別	
森林所有者	被害面積(ha)	樹種	被害面積(ha)
盛岡市有林	4.53	スギ	23.46
私有林(法人)	6.42	アカマツ	11.11
私有林(個人)	67.40	カラマツ	16.23
計	78.35	その他	18.69
		伐採跡地、作業路	8.86
		計	78.35

### 3 盛岡市玉山区林野火災復旧対策連絡会議

5月5日の鎮火宣言を受け、同7日に「盛岡市玉山区林野火災復旧対策連絡会議」（構成団体：岩手県、盛岡市、岩手中央森林組合、盛岡中央消防署等）を設置。12日には、第1回の連絡会議を開催し、外周調査結果に基づき、今後の対応を検討しました。その後、定期的に連絡会議を開催し、10月1日には、「盛岡市玉山区洪民地区林野火災復旧対策計画（案）」を作成し、構成団体から意見等を聞きました。

### 4 林野火災復旧対策計画

焼失面積78.35haのうち約83.6%を占める

65.51haにおいて被害木除去・地拵・人工造林、5,950mの作業路開設・改修が予定されています。これらは、所有者負担を軽減するため、盛岡市が事業主体となり、2ヵ年間で事業実施する予定です。

被害木利用については、変色や腐朽など制約がありますが、燃料用チップ等として有効利用できないか検討しています。

### 5 松くい虫被害対策

盛岡市玉山区において今年度はじめて松くい虫被害木が確認されたことから、被災したアカマツについては、松くい虫被害対策の観点から被害木整理を早急に行う必要があります。

12月9日に伐採したアカマツ林において、森林総合研究所と調査を行った結果、マダラカミキリの寄生は確認できませんでしたが、周辺の立木の下部には、キツツキにより多数の穴がかけられていました。今回調査したアカマツは、上部は葉がまだ緑で、ヤニもでていたものもありましたが、下部の樹皮下には穿孔虫類が侵入しているものもありました。

### 6 おわりに

今後は、松くい虫被害拡大が心配されていることから、盛岡市で進めている復旧事業が円滑に実施されるよう支援して参ります。



被害木伐採状況（アカマツ林）